

CHISA総合共済制度 **なのはな共済会**

本制度では、死亡保障と各種共済、及び福利厚生施設の利用が可能になっています。具体的には、大切な従業員の万一の死亡保障と祝金（結婚・出産・退職）、家族の弔慰金、入院見舞金、それにエクシブリゾートクラブ・セントラルスポーツクラブの福利厚生施設が利用できます。

2022年12月現在の加入者数は24社約880名で、お手頃な掛金と配当金還付も期待できる大変有利な制度です。実際に中堅社員の不慮の死亡で遺族へ弔慰金が支給されたケースもあり感謝されております。

制度の特長

<充実のメニュー>

- ・万が一の場合の保障（死亡・高度障害保険金、家族弔慰金、入院見舞金等）
- ・祝金（結婚・出産・定年退職）
- ・リゾートトラスト社施設（エクシブホテル等）が会員料金で利用可能
- ・セントラルスポーツクラブが優待料金で利用可能

<お手頃な加入条件>

死亡保障金額100万円当たり月額240円（2022年度）

- ・剰余金が生じた場合配当金が支払われますので、保険料支払額の実質負担は少なくなります。
- ・別途制度運営費がかかります（100万円当たり月額100円）

<簡単な手続き>

- ・医師による診査もなく、簡単な告知のみで加入できます。



☆是非、この機会に加入をご検討ください！（詳細は事務局までお問い合わせください）

I N F O R M A T I O N

編集後記

CHISAジャーナル読者の皆様、如何お過ごしでしょうか？政府のコロナ対策方針の見直しが報道されている昨今です。生活やイベント等は少しずつコロナ前に戻りつつあり、私達おじさんが好きなゴルフ場は大混雑のようです。私は11月にベトナムに出張で行きましたが、ほぼ完全にコロナ前の生活に戻っていて、マスクをしているのはバイクに乗って粉塵や排ガスを吸わないようにしている人ぐらいで、街中を歩いている人は誰もしていませんでした。日本も早くコロナ前のような生活になって欲しいですね。さて、今年は3年ぶりに賀詞交歓会も開催されました。今後はCHISAの他のイベントも活発に開催されるようになることでしょう。

広報部会長 藤崎 忠夫

令和5年 協会主要行事（抜粋）

1月27日 CHISA賀詞交歓会	2月14日 広報部会	3月10日 メトロエリア幹部会議
2月 6日 合同企業説明会（第1回）	2月15日 コンソーシアム部会	4月 4日 実践型新入社員研修開講式
2月 7日 教育技術部会	2月21日 合同企業説明会（第2回）	6月16日 定時総会
2月 8日 県内中小企業ビジネス交流 検討会	2月27日 新技術調査研究発表会	10月18日 ANIA全国大会
2月 9日 ANIA賀詞交歓会	3月 7日 総務福利厚生部会	
2月10日 ANIA事務局会議	3月 8日 企画調査室会議	
2月13日 セキュリティセミナー	3月 8日 理事会（第5回）	
	3月 9日 視察ツアー（NTT e-City Labo）	

令和6年

1月26日 CHISA賀詞交歓会

CHISA JOURNAL

TEL.043-212-2755 FAX.043-212-2756 URL <http://www.chisa.gr.jp/> E-Mail info@chisa.gr.jp

編集・発行/公益社団法人千葉県情報サービス産業協会 〒261-7121 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリビースト21F

VOL.48

INDEX

千葉県知事 新年あいさつ	2
公益社団法人千葉県情報サービス産業協会 会長 新年あいさつ	3
CHISA2023新春賀詞交歓会開催	4
CHISA2023新春賀詞交歓会インタビュー	6
CHISA部会活動報告	7
第4回 千葉県内中小企業向けビジネス交流会開催	10
令和4年度 ちばDXフォーラム	12
第22回メトロエリア・グリーン会コンペ 千葉で開催!	13
～ミャンマー（ヤンゴン）の出張記 2022年8月～	13
実践型人材養成システム	14
ANIA全国大会3年ぶり開催&鈴木事務局長表彰	16
鈴木事務局長 奮戦記	17
協会会員名簿	30
賛助会員・協会役員名簿	31
編集後記	32

江川海岸から望む富士山/千葉県木更津市にある江川海岸は、東京湾に沈む美しい夕日と雄大な富士山が眺められる人気のスポット。条件によっては、空と水面の堺がわからなくなるような神秘的な風景が楽しめる、「日本のウユニ塩湖」といわれる絶景スポットでもあります。

知事 新年あいさつ

千葉県知事

熊谷 俊人



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

千葉県情報サービス産業協会会員の皆様には、日頃から本県情報サービス産業の振興に多大な御支援、御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は、県民の命と暮らしを守るため、新型コロナウイルス感染症感染拡大への対応や、ウクライナ情勢等に端を発した原油価格・物価の高騰対策などの課題に全力で取り組みました。

御協力いただいた関係者の皆様に、改めて御礼申し上げます。

さて近年、AIやIoT、ロボットなどの技術革新や、スマートフォンの普及、5Gなどの通信技術の進展により、デジタル技術が生活や産業に浸透しています。

デジタル化の進展は、一人ひとりの可能性を広げ、個性と能力を発揮し、思いを実現できる環境をもたらすとともに、シェアリングエコノミーなどの新しいサービスや価値の創造につながる大きな可能性を持っています。

県では、こうしたデジタル技術の活用による暮らしや仕事、産業など社会全体の変革を推進していきます。

会員の皆様におかれましても、本県における情報サービス産業の中心として、先導的な役割を果たされるとともに、本県経済の更なる活性化に向けて一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、千葉県情報サービス産業協会のますますの御発展と、会員の皆様の御活躍をお祈り申し上げまして、新年のあいさつといたします。

会長 新年あいさつ

公益社団法人 千葉県情報サービス産業協会 会長

宮城 和彦

ちばぎんコンピューターサービス(株) 代表取締役社長



新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。本年が皆様にとって、また、当協会にとって素晴らしい一年となることを心より祈念しております。

今年卯年です。「卯」は「家内安全」や、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴として親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。

2018年に経済産業省が発表した「DXレポート」には「2025年の崖」というショッキングな言葉が使われております。“壁”ではなく“崖”です。“壁”は先に進めない足踏み状態ですが、“崖”はそのまま行くとストンと落ちてしまいます。それだけ強い危機感を表した言葉です。

どのような“崖”なのかと申しますと、日本企業で使われている大半のシステムは老朽化しており、新しい価値を創出できていない。人材も不足する環境の中では、2025年に、年最大12兆円の損失を出してしまうという内容です。昨今ではこのリスクへの対応やDXに向けた活動を活発化するために、企業は課題を分析し十分な議論が求められていると考えられます。

さて、「第4回千葉県中小企業向けビジネス交流会」では、今回は新たなチャレンジとしまして、従来のリアルやウェブ（Zoom、YouTube）に加えて、oVice（オヴィス）というメタバース空間を利用し開催いたしました。

今後も回を重ね、ご参加の県内中小企業各社様との出会い・交流を深め、ご参加企業様の業務効率化・収益構造等の改善をお手伝いさせていただければと思っております。

本年におきましても、従来の部会活動に加え、公益社団法人としての活動範囲を拡大し、会員の皆様とともに県内自治体、他業態を含めた関係諸団体などとの連携を一層密にして、業界並びに地域の発展に向けて諸活動を展開していきたいと考えておりますので、引き続きご支援・ご協力をお願い致します。

結びに会員企業様の益々の発展と会員の皆様のご健勝を心からご祈念申し上げまして新年の挨拶とさせていただきます。

2023年CHISA賀詞交歓会開催!

コロナ禍のため2021年、2022年と2年間開催できなかった賀詞交歓会が1月27日(金)にホテル ザ・マンハッタンで開催されました。

今回の賀詞交歓会はコロナの第8波ということもありましたが、総務部会を中心に慎重に検討を重ねた結果、開催へとこぎつけました。3年ぶりの開催で久しぶりにCHISAとしての大きなイベントです。

宮城会長の挨拶から始まり、2023年のIT産業の市場は顕著な成長が見込まれることや、人手不足、業務効率化、働き方改革においてはIT産業の力が必要であること。しかし、その一



宮城会長

方で2030年までに最大で79万人のIT人材の不足が見込まれていること。CHISAが公益社団法人として10年を迎え、活動範囲を拡大し、県内自治体や関係団体との連携を密にし地域の発展に向けて活動することなどが発表されました。続いて来賓として千葉県商工労働部次長 福本 裕也様、千葉市経済農政局局長 橋本 直明様のおふたりからご挨拶をいただき、人々の生活や産業の発展に欠かせないデジタル技術の重要性などについても発表して下さいました。続いて千葉県産業振興センター 副理事長 入江 信明様に乾杯の音頭をとっていただきましたが、産業振興センターに寄せられる相談内容に変化があり、3年ほど前からは業務系のIT化の相談が増えていることもあり、CHISAの会員企業への期待をされているということでした。そして、乾杯の後には、コロナ禍の令和3年以降にCHISAに入会して下さった6社の方々に自社紹介を行っていただきました。

中締めは挨拶は境副会長にしていただき、NHK朝の連続ドラマ「舞いあがれ!」を例に新しいことにチャレンジする姿がCHISAに似ていること、世の中の発展に志を持って貢献していきたいという言葉で締めくくっていただきました。



千葉県 福本様



千葉市 橋本様



千葉県産業振興センター 入江様



株式会社エビス 田中様



グリーンカプセルコーポレーション(株) 飯泉様



株式会社情報技術センター 淵脇様



Sfil法律事務所 坪内様



創販(株) 上松様



株式会社テイクス 堤様



CHISA 2023 新春賀詞交歓会 令和5年1月27日

Interview インタビュー

令和2年1月以来、3年ぶりの賀詞交歓会が開催されました。会員企業43社、来賓含め総勢95名による懇親会は久しぶりに見る圧巻な光景でした。現在はまだコロナが収束していない状況なので感染対策として丸テーブルの上には何もありませんでしたが、久しぶりの対面にマスクをしても笑顔溢れるひと時となりました。

そこで談笑しているところをお邪魔し、3年ぶりに開催された賀詞交歓会の感想をインタビューさせていただきました。

大樹生命テクノロジー(株) 牛丸 禎朗 様

今回100名近い方がこの様な対面でお集まりいただいたのを見て感慨ひとしおです。人と人の繋がり大切さを実感できました。言葉を交わして笑顔を交わしてとても大切な機会を得られてほっとしています。

(株)ルミテック 坂本 るみ 様

普段お目にかかれない方とこうして久しぶりにお会いできてとても嬉しく感じています。今までは色々なことが停止してしまっているのが寂しい限りでしたが、やっと動き始めたのかなと思います。

(株)ジーウェイブ 吉田 善幸 様

賀詞交歓会は3年振りという事ですが、実感としてはそれほど間が空いていないように感じます。コロナの間は時間が止まっていたような気がしていて、今思えばあっという間だったと思います。少しずつ戻ってきていて良かったです。

大樹生命保険(株) 手塚 りえ子 様

新会員さんのスピーチがすごく良かったです。今回賀詞交歓会を開催するにあたって大変なこともあったと思いますが、色々工夫されていて企画が素晴らしいと思いました。顔が見えてのスピーチはとても新鮮でした。

東日本電信電話(株) 境 麻千子 様

この天井の高いお部屋に入って来たとき、沢山の方がいらしてリアルに皆様とお会いできるのが本当に嬉しいなと思いました。集まれば千葉のエンジンを合言葉にやっていますけれど、こうやって人が集まって力を合わせて地域のために一緒に頑張れば良いなと思いを強く致しました。

事務局 西村さん

今回無事に開催することができて、本当にほっとしています。去年も開催予定で準備を進めておりましたが直前になって中止になってしまいました。今年は何とか開催の運びになりましたが、今はまだコロナ禍でありますのでアルコールや食事を抜きでの賀詞交歓会になりました。でも思いのほか沢山の方々にご参加いただき本当にありがたい限りです。

企画調査室

協会運営に関する様々な事柄を検討し、会員間の交流や地域の発展に貢献する活動を行っています。



吉田 善幸
(株)ジーウェイブ 代表取締役

年頭抱負あいさつ・新年明けましておめでとうございます。昨年は第4回目となるビジネス交流会を対面・オンライン形式の併用にて実施しました。アフターコロナに向けて、本年も引き続き、地域企業のIT化支援ならびに本協会の会員間の交流活性化を目的とし、また公益法人としてのあるべき姿を長期的視野で検討していきます。

活動経過報告

1. 千葉県内企業向けビジネス交流会の企画
県内中小・零細企業のIT化支援と会員のビジネスチャンス創出を目的として、県内19万事業者を対象とする異業種交流会を実施しました。部会横断的に、合計10回の合同企画会議を開催しています。
2. 協会としての組織横断的なビジョンの策定
公益社団法人として、会員に対して、もしくは社会貢献活動として何をすべきか、何ができるかを検討します。短期的には、組織内の強化と会員増強、長期的には、公益事業拡大を目指します。

topics

ビジネス交流会模様
オンライン会議・会合風景 <千葉銀行本店 3階大ホール>

総務福利厚生部会

当部会は、協会運営の要として、協会主要行事・福利厚生諸制度を企画運営しています。



牛丸 禎朗
大樹生命テクノロジー(株) 常務取締役

年頭抱負あいさつ・新年あけましておめでとうございます。昨年は、『Withコロナ』として、運営の工夫や開催形態の見直しなどしながら、徐々にではありますが、当部会主催の行事を再開してまいりました。今年も、会員の皆様のお役に立てるような施策・イベントを企画運営してまいりますので、よろしくお願い致します。

活動経過報告

- 総務福利厚生部会では年間を通じて協会の主要行事を企画・推進しています。
1. 賀詞交歓会
…感染対策して1月開催
 2. 定時総会
…規模を縮小して5月開催
 3. 合同企業説明会
…感染対策して対面で2月開催
 4. インターンシップ制度
…運営形態を変更して5~8月開催
 5. CHISA懇親ゴルフ大会
…感染対策して3月開催
 6. 会員企業懇親会
…2022年開催見送り

topics

部会風景 部会風景 定時総会 合同企業説明会

●事業企画部会

新規事業を創造するためのアイデアのきっかけ作りや、旬なテーマを研究していく活動を行ってまいります。



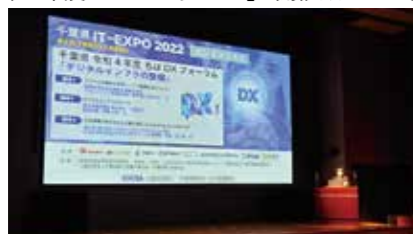
年頭抱負あいさつ・・・新年あけましておめでとうございます。部会では、産学官連携を軸にし、ICT利活用推進による地域活性化への貢献と業界振興を繋げる活動を行っております。最新の技術動向を見据え開催する各種セミナーの企画・運営や、「現場を知る」を目的とする視察ツアーの開催、行政や教育機関と連携したアイデアソンの開催等を通じ、会員企業様の新たな事業アイデアの創出に貢献してまいります。

荒川 典彦
首都圏システム開発㈱ 代表取締役

活動経過報告

1. 部会会議
第1回:R4 / 5/12 第2回:R4 / 7/14
第3回:R4 / 9/15 第4回:R4 / 11/11

2. セミナー、フォーラム、勉強会の活動
11月15日に千葉県内中小企業向けビジネス交流会「千葉県IT-EXPO2022」会場におきまして、千葉県DX推進協議会との共催にて「令和4年度ちばDXフォーラム」を開催致しました。



「ちばDXフォーラム」の開催内容について topics

長年開催して参りました「ICT利活用フォーラム」は、名称を「ちばDXフォーラム」に変え、今年度も「CHISAビジネス交流会 千葉県IT-EXPO」との同日開催にて、「デジタルインフラの整備」をテーマに開催いたしました。国の推進するデジタル田園都市国家構想を支えるインフラの整備計画や現状についての解説、また、それらを支える技術動向や私たちの暮らしをより豊かにするAI、IoT等の活用に向けた最新のデジタル技術等について、具体的事例を交えて講演頂き、会場、オンライン合わせて262名の皆様にご参加いただきました。

- 【講演内容】
講演①「デジタル田園都市国家インフラ整備計画について」
総務省 総合通信基盤局 事業政策課プロダクト/ハード整備推進室 課長補佐 尾崎 翔一氏
講演②「デジタルインフラのすゝめ」
東日本電信電話株式会社 千葉支店 副支店長 斉藤 公明氏
講演③「社会課題の解決を支える富士通のComputing as aService」
富士通株式会社 Uvance Core Technology本部 CaasStrategy Office HPCサービス開発部 部長 井上 晃氏

●広報部会

協会内外へ本協会活動内容を広く公表し会員相互並びに外部との交流促進を図ります。



年頭抱負あいさつ・・・新年明けましておめでとうございます。広報部会は広報紙の「CHISAジャーナル」を新年号と総会特集号の年2回発行し、CHISAの情報発信を幅広く活動内容を知っていただくことを目的としております。2020年から新型コロナウイルスの感染拡大の影響により様々なイベントが中止となりましたが、「withコロナ」の新しい生活で感染対策をしながらイベントも開催されるようになりつつあります。今後のCHISAの活動をしっかりと、そして時には楽しい記事を掲載し、皆様に情報を発信してまいります。

藤崎 忠夫
公益情報システム㈱ 代表取締役

活動経過報告

- 22/02/07 部会開催
22/02/22 CHISAジャーナル新年号事務局へ納品
22/05/10 部会開催
22/06/27 部会開催
22/07/20 CHISAジャーナル総会号事務局へ納品
22/09/14 部会開催
22/11/15 ビジネス交流会取材
22/12/13 部会開催
23/02/14 部会開催
23/02/22 CHISAジャーナル新年号事務局へ納品

部会風景 topics



●教育技術部会

人材育成を目的として、技術研修、新技術調査研究発表会、卒業論文発表会、地域社会イベント等を行なう。



年頭抱負あいさつ・・・新年明けましておめでとうございます。教育技術部会をを務めさせて戴くことになりました2年目は、コロナ禍での新たな開催方式を部会の皆さまと検討し、前年の技術研修に加え、若手技術者による技術調査研究をオンライン主体で実施することができました。本年は、コロナの状況を見ながら、オンラインと対面をうまく使い分け、今まで本部会で取り組んでこられた、県内大学との交流や親子で参加できるイベントなどについても積極的に挑戦し、部会の活性化を図りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

上羽 徹
三井E&Sシステム技研㈱ 執行役員 企画本部副本部長

活動経過報告

1. 技術者の教育ニーズに応えるための技術教育
昨年同様コロナの影響を考慮し、6月以降オンライン併用で、技術系、ヒューマン・スキル系、業務系など全22コースを企画し案内。
2. 若手技術者による技術調査研究
4チーム14名により、「ウェアラブル端末/IoB」、「ゼロトラスト/SASE」、「メタバース」、「自動運転」それぞれのテーマで、最新動向や今後活用が期待できる領域等の調査研究を実施。(発表会は2月27日予定)
3. 県内大学による卒業論文発表会
4. 親子プログラミング教室

従来行っていた上記3.4.の活動は、コロナの影響により、残念ながらいずれも中止とした。

オンライン研修・部会風景 topics



●コンソーシアム部会

ビジネスマッチング会・各種交流会を実施し、会員企業のビジネスチャンス創出を目指しています。また、会員企業の役職員のスポーツやレジャーを通じた交流の場を設け、会員間の連携強化と協会の活性化を図る活動を行っています。



年頭抱負あいさつ・・・明けましておめでとうございます。コンソーシアム部会では、会員相互の親睦や業績向上のために、各種交流会や行事等を企画・実行しております。しかし昨年は、一昨年同様に新型コロナウイルスの感染拡大により、ソフトボール大会、フットサル大会等のスポーツ交流会等は、中止とせざるを得ませんでした。それでも3月に「CHISA懇親ゴルフ会(立野クラシックゴルフ倶楽部)」、11月にはCHISAが幹事となり、近隣5県のIT協会との「第22回メトロエリア・グリーン会(東急セブンハンドレッドクラブ)」を開催いたしました。また同じく11月には、第4回ビジネス交流会を開催いたしました。オンラインに加え、感染対策を徹底したうえで会員企業のブースを設け、商品やシステムの展示を行い会員相互の交流や商談が活発に行われました。また、会場では、「宇宙」に関する講演会や、会員企業によるパネルディスカッション、千葉県によるちばDXフォーラムも実施され、多くの方が直接講演を聞くことが出来たことから、大変好評をいただきました。オンライン展示では、「OVICE」を利用したバーチャル展示を行いました。こちらも好評でした。本年についても、新型コロナウイルスの感染症の収束が見えない状況ではありますが、会員相互の親睦や業績向上に資するようなイベントを企画してまいります。今年もよろしくお願いいたします。

松井 一登
ちば興銀コンピュータソフト㈱ 代表取締役社長

活動経過報告

- ・CHISA懇親ゴルフ大会(2022年3月)
・第4回「千葉県内中小企業向けビジネス交流会」を、企画調査室および事業企画部会と共同で、実展示とWEBにて開催。講演会や会員企業によるパネルディスカッションも会場で実施した。(同年11月)
・メトロエリア・ゴルフ会(同年11月・今回はCHISAが幹事となった)
・会員交流ゴルフ大会(2023年3月)を実施予定。

ビジネス交流会(2022年11月15日) topics



メトロエリア・グリーン会集合写真

『第4回千葉県内中小企業向けビジネス交流会』開催

令和4年11月15日に第4回目となる千葉県内中小企業向けビジネス交流会が開催されました。昨年に続き対面方式とオンライン方式の併用で行い、オンラインでの配信も3回目となり、これまでの経験を踏まえて様々な点で改善され、より良い展示会となりました。

対面&オンライン併せての参加者は348名にもなりました。参加くださった方、展示してくださった会員企業の皆様には感謝申し上げます。



テーマ

中小企業デジタル活用
【DX業務改善 新たなビジネスへのチャレンジ】

会場

千葉銀行本店 大ホール

開催挨拶



当協会会長 宮城 和彦



盛り上がりを見せる会場の様子

パネルディスカッション

『新たなチャレンジ ~ITを使った業務改善、価値創造~』

(パネリスト)

平山建設株式会社 平山 秀樹氏
株式会社マイナビ 井上 慶子氏
株式会社ジィ・シー企画 村本 充氏
株式会社NID・MI 馬場 公光氏

(コーディネーター)

東日本電信電話株式会社 境 麻千子氏

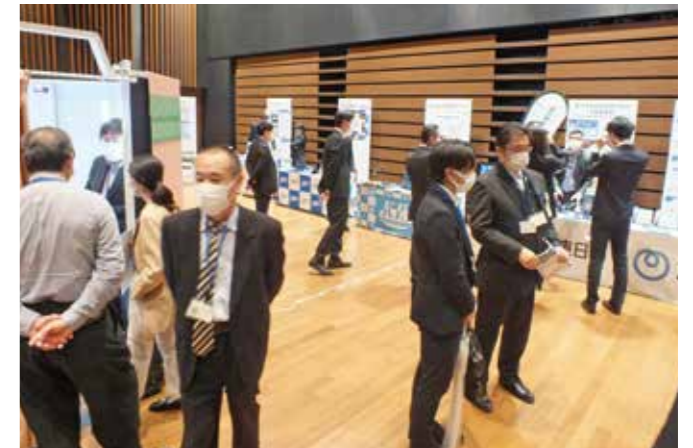
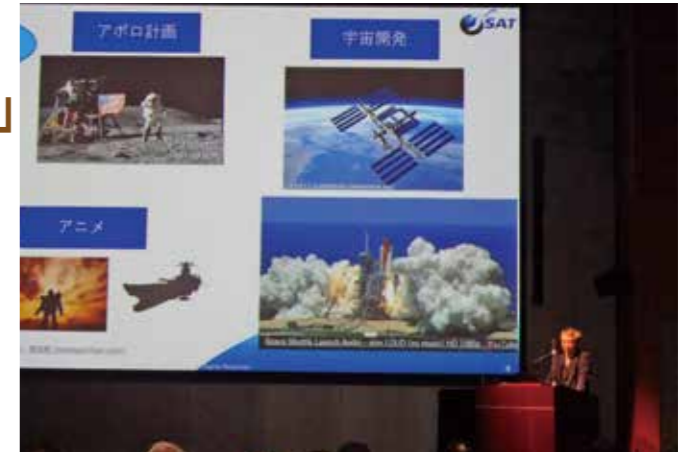


基調講演

「身近になった宇宙のいま ~スカパーJAST(株)の宇宙事業への取り組み~」



スカパーJAST株式会社
古川 操氏



後援

経済産業省関東経済産業局/千葉県/千葉市/公益財団法人千葉県産業振興センター/公益財団法人千葉市産業振興財団/一般社団法人千葉県商工会議所連合会/千葉県商工会連合会

協賛

(株)千葉銀行/(株)千葉興業銀行/(株)千葉銀行/東日本電信電話(株)/(株)ジーウェイブ/ミツイワ(株)/学船橋情報ビジネス専門学校/(株)オニオン新聞社

出展企業

ちばぎんコンピューターサービス(株)/東日本電信電話(株)/(株)ジィ・シー企画/ちば興銀コンピュータソフト(株)/ミツイワ(株)/(株)ASネットワークセキュリティ/(株)NID・MI/(株)オニオン新聞社/(株)京葉情報システム/公益情報システム(株)/(株)ジーウェイブ/首都圏システム開発(株)/(株)千葉測器/特定非営利活動法人日本情報技術取引所 千葉支部/(株)ビーガル/(株)ベイキューブシー/学校法人三橋学園 船橋情報ビジネス専門学校

令和4年度 ちばDXフォーラム「デジタルインフラの整備」

主催：公益社団法人千葉県情報サービス産業協会
千葉県DX推進協議会

日時：令和4年11月15日（火） 14時30分～16時30分

会場：千葉銀行本店 大ホール

開催方法：「千葉県IT-EXPO ビジネス交流会」会場参加 または Zoomウェビナーによるライブ配信



令和4年度「ちばDXフォーラム」は、従来の「ちばICT利活用フォーラム」から改称し、今年度もCHISAの「千葉県IT-EXPO ビジネス交流会」と同時開催にて、交流会会場での講演会とZoomによる配信を併用し、新型コロナウイルス感染対策に配慮の上、開催いたしました。

このフォーラムは、千葉県DX推進協議会との共催で、ICTの利活用の普及啓発や情報交流・コミュニケーション促進のため、毎年『旬』なテーマを取り上げる人気の講演会です。本年度のテーマは、「デジタルインフラの整備」。デジタル田園都市国家構想を支える「デジタルインフラの整備」に着目し、それらを支える最新の技術動向について、3つの講演を行い、ビジネス交流会との同時開催の相乗効果もあり、会場参加およびZoom視聴合わせ262名の方が聴講・視聴し、テーマへの関心の高さがうかがえました。

講演内容としましては、総務省様からは、総務省が令和4年3月に策定・公表した「デジタル田園都市国家インフラ整備計画」の概要についての解説の他、各種通信インフラの整備計画やその進捗状況についてご講演をいただきました。東日本電信電話株式会社様からは「デジタルインフラのすゝめ」と題し、近未来の私たちの社会や地域が抱える課題解決や新しい価値の創造をめざして、AI・IoT技術の活用や光・無線技術に対応したローカル5Gの社会実装に向けた取組等、さまざまな産業や人々の暮らしを活性化させるプロジェクトについてご講演をいただきました。富士通株式会社様からは、「社会課題の解決を支える富士通のComputing as a Service」をテーマに、データのデジタル化と5GやBeyond5Gのセキュアな通信網を通じてのデータ基盤への集約、そのうえで、より高度なAIや「デジタルアニーラ」等、最先端テクノロジーを活用しリアルタイムに処理することで様々な社会課題の解決を目指す事例などについてご講演をいただきました。



プログラム / 講演内容

14:35～15:05 **「デジタル田園都市国家インフラ整備計画について」**
(基調講演)
総務省 総合通信基盤局 事業政策課 ブロードバンド整備推進室
課長補佐 尾崎 翔一氏

15:10～15:40 **「デジタルインフラのすゝめ」**
(講演②)
東日本電信電話株式会社 千葉支店 副支店長 斉藤 公明氏

15:45～16:15 **「社会課題の解決を支える富士通のComputing as a Service」**
(講演③)
富士通株式会社 Uvance Core Technology本部 CaaS Strategy Office
HPCサービス開発部 部長 井上 晃氏



第22回メトロエリア・グリーン会コンペ 千葉で開催!

秋晴れに恵まれた晴天の下、11月25日に第22回メトロエリア・グリーン会コンペが開催されました。今年度はCHISAが幹事のため千葉で行い、会場となった東急セブンハンドレッドゴルフクラブは女子プロのトーナメント（富士通レディース）が毎年開催されている素晴らしいコースです。宮城会長の始球式でスタートし参加した皆さんはゴルフを通じて親交を深めることが出来ました。団体戦の優勝はIIT（東京）でCHISAは4位、個人の成績がCHISA内でトップだったのはCDC情報システム(株)の音田社長。CHISAで常勝を誇るKJCソフトウェアの安藤社長は新ペリアというルールで残念な順位に！グロスでCHISAトップは(株)ビーフィットの野原社長でした。



参加した皆さん



宮城会長の始球式

～ミャンマー(ヤンゴン)の出張記 2022年8月～

寄稿：システムイオ(株) 桑原 智成

ミャンマーは、2020年2月に国内でコロナ感染拡大により入国ができなくなり、2021年2月の政変で政治・経済ともに混乱しています。2022年4月、約2年ぶりに商業便が再開され、入国可能となりました。

私自身は現地法人（Vision Links Myanmar）の代表取締役として2015年6月から現地駐在していました。2020年2月、コロナによる規制が強まるなか多くの駐在の人は日本に帰国しましたが、一度日本に帰国すると今度いつミャンマーに戻れるようになるか分からないため、私は現地（ヤンゴン）に留まっていた。しかし、2021年2月の政変で、政治・経済の正常化の見通しがたなくなっただけで、2021年3月に日本に帰国しました。

私が駐在を始めた2015年頃は、「アジア最後のフロンティア」として注目されたミャンマーでしたが、今は、政治・経済ともに混乱、下火の状況が続いています。ミャンマーへの入国規制が緩和されたことで、2022年8月、1年半ぶりにミャンマーへ出張訪問しました。そのときの雰囲気や少しでもトピックスとしてお伝えします。



◆社員と久しぶりの懇親会
厳しい情勢が続くミャンマーですが、なんとか会社を維持しています。
※この時期のヤンゴンはコロナも収束しており、普通にお店は賑わっていました。



◆レーダン
ヤンゴンの「原宿」と呼ばれ、おしゃれな若者が集まる街
※通りには屋台があふれ、活気が戻っていました。



◆ヤンゴン
中心部にあるパゴダ（シュエダゴンパゴダ）
※夜でも光輝いています。

【その他】

・日中はコロナ禍前の雰囲気に戻っているように感じました。ただし、ショッピングモールは19時閉店、飲食店も21時にはクローズとなり、それ以降は全く人通りがなくなります。
・夜間の外出禁止令は継続中で、現地の飲食店は活気がありますが、日本人経営の飲食店の閉店・撤退が目立ちます。
・物価は軒並み上昇しており、政変前に比べてざっくり2倍の印象です。（タクシー料金は1.5倍程の体感）失業率が高く、治安は悪くなっています。軽犯罪が増えていて、大使館より注意喚起が出ています。

今年で **16** 年目！
CHISA 新入社員研修制度

実践型

CHISA 実践型人材養成システムは

コンセプト IT 業務に必要な 3 つのスキルをバランスよく教育！

TS=ITの専門的知識

<対応カリキュラム>
情報基礎知識
プログラミング基礎
プログラミング応用
情報処理システム一貫体験実習



プログラムだけでなく
ヒューマンスキルもあり、
バランスがとれていますね。



参加企業より

HS=人間力

<対応カリキュラム>
ビジネスマナー
文書作成基礎
成果発表会



CS = 業務遂行能力

<対応カリキュラム>
プロジェクトマネジメント入門
企業会計・業務基礎
問題発見・解決技法
システム化企画

企業のニーズに応え、カリキュラムを毎年更新！

カリキュラム

Off-JT	4月	ビジネスマナー 文書作成基礎 情報基礎知識 プロジェクトマネジメント入門 企業会計・業務基礎
	5月	問題発見・解決技法 プログラミング基礎 プログラミング応用
	6月	システム化企画 情報処理システム一貫体験実習 成果発表会
OJT	7月 9月	Off-JT の成果を社内で活かす OJT
Off-JT	9月 下旬	フォローアップ研修



ビジネスマナーが非常に良かったです。
事業所へ入る際、元気な挨拶ができてい
ます。

研修カリキュラムは年度を重ねる
ごとにブラッシュアップされ充実した
内容となっております、満足しております。

経験レベルに応じてクラス分け！

上流～下流工程を体験！

グループワークで
総合力が向上！



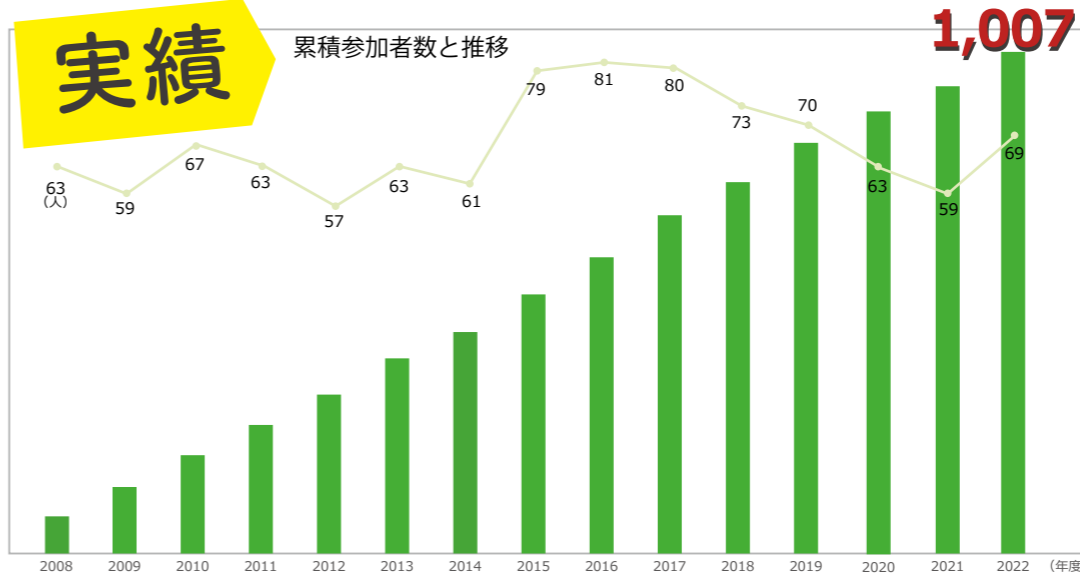
企業ニーズに則した座学 (Off-JT) と企業現場における実習 (OJT) を
組み合わせた実践的な訓練です

人材養成システム

産官学 (CHISA、厚労省、船橋情報ビジネス専門学校) が連携して創り上げた研修制度です

実績

累積参加者数と推移



祝
1,000
名達成

特徴 1

Off-JT 集合研修で実施！

■学習管理システムにて自己評価や理解度テストを実施

個人ごとの理解度や進捗状況を常に把握しています。

過年度の集合研修風景↓



■クラウドストレージでファイルを管理

教材配布や提出・受講者間のデータ共有は、いつでもどこからでも可能です。

2022 年度リモート研修風景↓



■複数グループの演習も実現

Web 上に個室やホワイトボードを各グループに用意するため、
演習も対面と同じように双方向コミュニケーションです。

※2023 年度の Off-JT は、従来の情報ビジネス専門学校での集合研修方式を予定しておりますが、コロナ禍の収束状況によって
リモート形式になる可能性もあります。

自己啓発をバックアップ！

特徴 2

■未経験者の方を対象に別途、「プログラム初學者講座」があります

■国家資格を目指す方を対象に別途、基本情報技術者試験「科目 A 試験免除講座」があります

資格を頑張って取得した社員もおり、
この研修の賜物と感謝しています。



科目 A 試験免除認定者率
76.7%

※2023 年 4 月以降、基本情報技術者試験通年試験化
に伴い、午前試験から科目 A 試験に名称変更されます



ANIA全国大会3年ぶり開催&鈴木事務局長表彰

2022年11月17日(木) ANIA全国大会が3年ぶりに京都で開催されました。

ANIAの長谷川会長、そして来賓からの挨拶等の後に基調講演として(株)スクウェア・エニックスの三宅 陽一様から「ゲームAIとスマートシティ=メタバース」、特別講演として前デジタル大臣、前行政改革担当大臣の衆議院議員 牧島 かれん様から「我が国が進めるデジタル化」がありました。



式典



懇親会 鏡割り



芸子さんの舞



京都伝統舞踊

その後に「優秀役職員」の表彰式があり、当協会の鈴木事務局長が表彰されました。これは、一般社団法人全国地域情報産業団体連合会が、所属団体・連合会の活動に貢献し著しい成果を挙げた人を表彰するもので、当協会にとっても喜ばしいものとなりました。



鈴木事務局長は平成24年4月に当協会事務局長に就任し、以来、当協会の発展に尽くしています。ご本人によると、①「公益社団法人移行」、②「創立20周年記念事業」、③「なのはな共済会規定の見直し」、④「千葉県委託事業(スマート化推進事業)の受託」等が心に残る出来事とのことですが、特に、就任早々に取り組んだ公益社団法人への移行作業が印象深いとのことでした。

そこで、その奮戦を聞き取りましたのでご披露します。

鈴木事務局長 奮戦記

～公益社団法人移行の裏話～

就任時の背景

平成24年時点の当協会は、1年以内に「社団法人」から「公益社団法人」または「一般社団法人」へ移行。移行しない場合は、解散を迫られるという状況にありました。

奮戦記

A. 公益社団法人移行を決定

- 平成24年4月、担当委員会で4年間取組方針が議論されたが、「公益」「一般」の選択ができないまま膠着状態にあった。
- 方向性決定が急がれ、当協会「設立趣意書」の「公益指向文言」*を根拠に、「公益社団法人」指向決断を会長・副会長・専務理事に進言。
*地域と共に発展する協会を目指す
- 4月11日、会長が組織内会議で「公益」指向宣言。
- 5月9日、当時、民間団体の公益認定は難しいとされていたが、「公益社団法人」移行を組織決定。



当協会設立趣意書

B. 切迫した申請書類の提出期限

- 平成24年4月26日、当協会の移行方針表明のため監督官庁訪問。
先方担当者より、①公益移行申請期限は「8月末」。②「申請書類」と「新定款」提出の要請を受ける。

- 当時、申請書類作成は自前ではなく「外部委託」を想定。
- ただ、具体的な取り組みはなく、検証の結果、①書類作成は、事業説明を含め半年。②財務関係書類は受託対象外。③経費300万円以上。が判明したため、書類は自己作成対応を余儀なくされた。
- 就任直後のため、「業務知識なし」「書類書式認識なし」「財務状況未把握」という手探り状態の中、関連団体、監督官庁等の助けを借りながら、「移行申請書(公益とする理由、公益としての財務状況)」等の数百枚に及ぶ資料を作成。
- 8月30日、同時並行して臨時総会を開催。公益社団法人移行を条件とし、3/4以上の同意を得て、「公益社団法人用の定款」改定決議を得た。
- 8月31日、期限どおりに、監督官庁へ定款を含めた申請書類一式を提出。



定款改定臨時総会 (H24.8)

項目	内容	備考
1. 申請書類の提出	申請書類の提出期限は8月31日(木)までである。	
2. 申請書類の作成	申請書類の作成は、事業説明を含め半年程度を要する。	
3. 申請書類の提出	申請書類の提出は、監督官庁へ提出する。	
4. 申請書類の提出	申請書類の提出は、監督官庁へ提出する。	
5. 申請書類の提出	申請書類の提出は、監督官庁へ提出する。	
6. 申請書類の提出	申請書類の提出は、監督官庁へ提出する。	
7. 申請書類の提出	申請書類の提出は、監督官庁へ提出する。	
8. 申請書類の提出	申請書類の提出は、監督官庁へ提出する。	
9. 申請書類の提出	申請書類の提出は、監督官庁へ提出する。	
10. 申請書類の提出	申請書類の提出は、監督官庁へ提出する。	

移行申請書提出迄の流れ (～H24.8)

C. 公益認定等審査会

～厳しい認定への道のり～

- ・平成25年1月21日、審議開始。（結果：継続審議）
- ・2月18日、2回目。（継続審議）非公開で審議経緯もわからないまま都度、説明書類の追加提出要請を受ける。
- ・3月18日、3回目（条件付き認定）。条件を受け入れる場合、翌日迄に修正申請書再提出の要請。
- ・3月19日（再提出期限）、審査会要請条件を受け入れ、期限内に修正申請書再提出。



公益移行直前総会 (H25.3)



認定書 (H25.3)

D. 綱渡りの総会開催

- ・平成25年3月22日、認定が得られないまま、新年度（H25.4.1）移行認定を条件とした総会を開催し公益社団の新役員を決定。
- ・3月26日、同日付の「認定書」受領。

平成25年4月1日、公益社団法人へ移行

千葉の企業の皆様、千葉在住のスタッフを必要といませんか？

人材派遣

ECサイト立ち上げなどで倉庫運営にお困りではありませんか？

物流支援

長年の人材採用で培ったノウハウで御社の雇用をお手伝いします！

求人広告

主要業務に関係のない事務やその他業務を丸投げしませんか？

BackOffice

グリーンカプセルコーポレーション株式会社
GREEN CAPSULE Co.,LTD

043-301-3218
eigyo@greencapsule.jp

zi-WAVE

<http://www.ziwave.com>

公共施設予約システム
OpenReaf

※千代田区、鴨川市等50自治体に導入実績あり

マイナンバーカード交付予約管理システム
Cesami/Progrex
(交付予約管理/交付進捗管理)

※中野区、八戸市等6自治体に導入実績あり

- 1) 総務省
IoTサービス創出支援事業
- 2) 東京大学 高齢者福祉総合研究機構
在宅医療と介護のための情報システム共通基盤
- 3) 電気通信大学
BoP地域向けインターネットキャッシュシステム
- 4) 産業技術大学院大学
FD (授業評価) 支援システム
- 5) 情報通信研究機構 NICT
UWB位置情報測位システム技術開発

自治体向けクラウドサービス事業

大学等との共同研究受託

株式会社 ジーウェイブ

〒261-8501
千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンB棟10階
TEL: 043-297-0633 FAX: 043-297-0634 info@ziwave.com

人が主役の未来へ

私たちは、確かな価値を提案するIT技術者集団です。

株式会社 扶堂

<https://www.task-do.co.jp/>

■本社
東京都千代田区丸の内2丁目2番3号 丸の内仲通りビル5階
TEL: 03-6212-8711 FAX: 03-6212-8712

■札幌支社
北海道札幌市北区北6条西4丁目2番地7 J1札幌北口ビル7階

CHISA Journal — 18

19 — CHISA Journal

チバから



Change!
Challenge!
Start!

チカラを。

ちばぎんコンピューターサービスは、経営を左右する戦略そのものである
情報システムを、4つの分野から総合的にサポートします。



システム開発導入



ITインフラ
セキュリティ



インターネット
データセンタ



アウトソーシング



ちばぎんコンピューターサービス株式会社

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目10番地2 ちばぎん幕張ビル9F

TEL : 043-213-8872 (法人営業部) 043-213-8873(公共営業部)

URL : <https://www.ccsnet.co.jp>



IT技術
金融システム開発で培った
ゆるぎない信頼の技術が
私どもの誇りです。

システム開発
お客様の細かなご要望に
お応えできるのが
私どもの喜びです。

運用・保守
運用・保守にいたるまで
末永くお付き合いできるのが
私どもの望みです。

「地域社会への貢献」
地域に根ざし、出会いに感謝し、皆様につくします!

Total System Solution

CKCS

ちば興銀コンピュータソフト株式会社

〒261-0001 千葉県千葉市美浜区幸町2丁目2番2号 千葉興業銀行事務センター内

<https://chibakogin-cs.co.jp/>

Life History

母子手帳
お薬手帳
レシビ
トレーサビリティ
電子カルテ
マイナンバー
MyNumber
ビッグデータ
セキュリティ技術
データ分析技術

地域の魅力 × みんなの思い × ICT
循環型ミライ

ビッグデータで未来を創る。

創造力を笑顔に
人の想いの輪をつなぐ会社

株式会社エー・シー・イー
Advanced Computer Engineering

〒260-0013
千葉市中央区中央3-10-4 <http://www.ace-net.co.jp/>
TEL:043-222-7161 FAX:043-225-5829

ミライってどこからくるんだろう?

新しいミライは、あなたの街からはじまります。
地域だけを見つめ、
ともに歩んできたNTT東日本グループ。
めざしているのは、持続的に発展できる
地域循環型のミライです。



- NTT東日本
- NTT Risk Manager
- NTT DXパートナー
- NTT e-Drone Technology
- NTT Art Technology
- Blostock
- nextmode
- NTT e-Sports
- NTT クラウド/クラウド
- NTT 印刷
- NTT 日本サービス
- NTT 日本プロパティーズ
- NTT IC
- NTT BP
- TeWele
- NTT エルピー日本アイビーエス
- TeWele
- NTT エルピー
- NTT ME
- NTT タウンページ
- NTT スポーツコミュニティ (株)
- NTT e-Asia
- ISS
- NTT ネットアップ
- NTT REC
- NTT L/G&U
- NTT 日本テレメディア株式会社
- NTT カードソリューション
- 日本交通運輸サービス株式会社

WISE BOOK® する?

低額・単月のプランから
要望に応じたカスタマイズまで対応できる
デジタルブッククラウドサービス
企業のデジタル化を支援します



デジタルブックは Wisebook

多様なサービスメニューでお客様のDXをサポートいたします

PDFデータから簡単にブック制作・配信、さらにヒートマップ・アクセス解析機能が使えるクラウドサービスWisebook®は、多様なサービスプランをご提供しています。営業戦略、マーケティングの活用ツールとしてお客様のDXを強力に支援いたします。

check!



<p>WISE BOOK</p>	<p>カタログなどをネット配信</p> <p>標準機能をすべてご利用いただける基本プラン。大量の紙媒体をデジタル化、発信できます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> パンフレットやカタログの配信に特化 <input checked="" type="checkbox"/> 限られたコミュニティでの文書共有に使える <input checked="" type="checkbox"/> アクセス解析で販促に
<p>one WISEBOOK</p>	<p>社内文書を一括管理</p> <p>社外へ広く公開、社内のみ公開する文書を1つのアカウントで管理して、会社を丸ごとデジタル化。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 今すぐDXに取り組める <input checked="" type="checkbox"/> 手頃な価格設定で単月契約も可能 <input checked="" type="checkbox"/> 1アカウントで全体公開と限定公開が両方使える
<p>Wisebook プライベート</p>	<p>セキュリティをもっと強化</p> <p>お客様だけのプライベートサーバーで、ご要望に応じた柔軟なカスタマイズ開発を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 柔軟なカスタマイズ開発が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 書籍アーカイブや集合研修などパッケージプランをご用意 <input checked="" type="checkbox"/> 強固なセキュリティ



MITホールディングス
Most Impressive Technology



CHISA会員様特別価格をご用意しております
【問い合わせ窓口】 TEL: 043-239-7252
wisebook@mit-hd.co.jp



お客様のサクセスが私たちの誇りです。 Good Relation, Good Solution.

<製造業様向けの主要サービスメニュー>

- 情報システムの企画/コンサル/構築など
- 製造業向けERP「Microsoft Dynamics 365 Supply Chain Management」
- 原価管理・採算管理システム「J-CORES®」
- 製造業向け購買/調達システム「J-PROCURE®」
- 電子帳票システム「FiBridge® II」「FileVolante®」
- 電子証跡システム「DataDelivery®」



JFE システムズ 株式会社

東日本事業所 〒260-0835 千葉県千葉市中央区川崎町1番地 (JFE東日本製鉄所内)
TEL.043-262-2686 FAX.043-262-2134
本社 〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目2番3号 (シーバンスS館)
TEL.03-5418-2400 FAX.03-5418-2445
<https://www.jfe-systems.com/>

業務改善したいけど
なにから始めれば
いいの??

労務管理をしたいが
どうしたらいいの??

毎日の経費精算処理が面倒だ
業務処理を楽にしたい!

お困り事をお聞かせ下さい!

まだホームページがないから
安くてカッコいいの作って欲しい!

会計ソフトっていっぱいあるけど
うちの会社にはどれがいいの??

お困り事に合わせて業務改革をご支援とご提案させていただきます。



公益情報システム株式会社
Koueki Information System Co., Ltd.

〒263-0043 千葉県千葉市稲毛区小仲台2-5-2 第一大越ビル3階

TEL 043-287-2011 FAX 043-287-2012

NUCADOCO

従業員健康維持・増進をサポートする
健康経営サポートサービス
業界初！アバターを利用したヘルスケアアプリ

管理機能
管理者用ダッシュボード

ポイント機能
毎日のヘルスケアでポイントゲット！

アバター機能
アバターの体型やモーション、表情が変化

3Dボディスキャナ
リアルアバター生成・3D身体測定

食事記録
食事メニューをAI画像認識

スマートデバイス連携

iOS(ヘルスケア) Google Fit

<https://avatar.nucadoco.jp/>

株式会社ジィ・シー企画

最難関 国家試験に合格！

本校学生が、社会人でも合格するのが難しい最難関レベルの国家試験に合格しました！
*FJBにはレベルの高い資格を取得できる学びの環境があります！

情報処理安全確保支援士試験 全国平均合格率 20.1%	12名合格	
データベーススペシャリスト試験 全国平均合格率 17.1%	3名合格	
ITストラテジスト試験 全国平均合格率 15.3%	1名合格	
プロジェクトマネージャ試験 全国平均合格率 14.4%	1名合格	

応用情報技術者試験 (レベル3)

46名合格

基本情報技術者試験 (レベル2)

362名合格

ITパスポート試験 (レベル1)

566名合格

その他 合格実績

多数の資格を取得できるよう、オリジナルの教材などでサポートをしています。

シスコ技術者認定試験

180名

CCNP/CCNA

マイクロソフト社認定試験

1,247名

MOS Excelエキスパートコース/
MOS Wordエキスパートコース/
Excel・Word・PowerPoint・Access

学校法人 三橋学園 船橋情報ビジネス専門学校

〒273-0005 千葉県船橋市本町7-12-16

☎0120-2784-46 ✉info@chiba-fjb.ac.jp URL <https://www.chiba-fjb.ac.jp>

次世代技術の実現と普及に貢献するNID・MI

NID・MIの特徴

- 独立系情報サービス企業
- 設立1985年からの経験と実績
- 組み込み系、オープン系、WEB系、クラウド系、AI等、幅広い専門技術
- 社会インフラを中心にAIを活用したソリューションの提供
- データソリューションサービスからソフトウェア開発・保守までのITシステム全体をフルサポート
- 自社プロダクトや先端技術の研究開発、製品化
- 人間力豊かな技術者集団／NIDグループ全体の総合力 NIDグループ全体の総合力 (NIDグループ<1,602名>の強力な技術基盤と要員体制)を活かし、人間力豊かな技術者集団としてグローバルな企業を目指します。

BUSINESS FIELD

ICTソリューション
・社会インフラ
・公共
・金融
・モバイル

データソリューション
・データエントリー
・スキャニング
・印刷・封入・封緘・発送

クラウド AI IoT

DX
・製品企画／調査
・業務提案
・新技術開発

土地改良区向け会計システム

水土里ネット会計

土地改良区向け賦課金管理システム

穂多溜 (ほたる)

自動車教習所向け学科教習サービス

タブレット教習

NID・MI

株式会社NID・MI

本社 / 千葉事業所
〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-6 m BAY POINT 幕張18階
TEL. 043-382-3001 (代)
FAX. 043-382-3551
<https://www.nidmi.co.jp>

佐原事業所
〒287-0041 千葉県香取市玉造3-1-5
TEL. 0478-52-5371 (代)
FAX. 0478-55-0793

デジタル副読本 - デジッとアイ -

小学校地域学習教材 社会科副読本のデジタル版

関東・関西への導入事例あり！

全国対応可能！

株式会社 ルミテック
Lumitec 業務システム・スマホアプリ開発

〒277-0021 千葉県柏市中央町 5-21
TEL:04-7168-0315 FAX:04-7168-0316

<https://lumitec.co.jp>
information@lumitec.co.jp

コンピューターシステム開発
費用対効果抜群のコンピューターシステムを御社に合わせてご提供。ハード故障の心配不要なクラウド化による業務効率化をご提案します！

ホームページ制作／更新
年間100件以上の制作・公開実績！
Webショップ（ECサイト）の立上げ、運用実績も多数ございます。お気軽にご相談下さい。

HDDデータ復旧
急に動かなくなってしまったパソコン／サーバーからデータを救出します。
安心低料金、初期診断無料です！

Webシステム脆弱性診断
Webシステムに潜む脆弱性を診断、情報漏えいなどのリスクを可視化するサービスです。
Webシステムの診断から、診断後の対策のご提案まで、ワンストップで対応いたします！

商業施設／住宅の植栽管理
迅速・丁寧そして安心価格！
植栽管理のエアリー緑化事業部
フリーダイヤル 0120-028-704
施工事例はこちら

ビジネスソリューションの企画・設計・開発
株式会社エアリー
〒260-0015 千葉市中央区富士見2-10-6 ピーアイ富士見ビル2階
TEL 043-304-6617 FAX 043-304-6627

「ウェブ」と「リアル」をつなぐ会社



ウェブサイト制作、システム制作、デザイン制作を通して、クライアントとユーザーを結びます。

ウェブサイト制作
色あせないデザインと、将来を見据えたシステムを取り入れたウェブサイト制作いたします。

デザイン制作
お客様のブランド力向上のために、各種、魅力的で最適なデザインをご提案いたします。

システム制作
要件定義から運用保守まで、お客様独自のシステムをトータルコーディネートいたします。

株式会社エイビス
〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉 2-1-8 トーヨーテクノビル 401号室
TEL : 043-241-8788 HP : <https://apice.biz>

サイトにて制作実績公開中！



「先進的な情報・通信・電機技術を顧客の現場で応用実践し、顧客と社会の発展を支える」
デジタルテクノロジーで業務効率・生産性を向上し、ビジネスの変革を促進

株式会社大崎コンピュータエンジニアリング
富士通パートナー・ISO9001 認証・ISMS 認証・プライバシーマーク 認定取得
〒260-0025 千葉市中央区問屋町1-3-5 (千葉ポートサイドタワー 23階)
千葉支店 TEL : 043-246-3685 FAX : 043-246-3682

当社は、全国に広がるネットワークを活かして
納期短縮と低コストを実現します！

印刷のことなら印刷のプロにお任せ!!



サービス内容
販促チラシ・DM・小冊子・会社案内・パンフレット・ポスター・チラシ・社内報・会報誌・広報誌・名刺・WEB製作・うちわ、のぼり・カレンダー・年賀タオル・年賀状・ラミネート・クリアファイル・ノベルティ・記念誌・周年史・自分史 など

小松印刷グループ **ワタナベメディアプロダクツ** <https://ssl.protos21.com/>

本社 〒292-0834 千葉県木更津市潮見 4-14-4 Tel.0438-36-5361	千葉支店 〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-31-6 KMビル Tel.043-308-7023	東京支店 〒105-0014 東京都港区芝1-9-3 芝マツラビル2階 Tel.03-6435-9160
--	--	--



BEST/パートナー
つなぐ **大樹生命**
～信頼を届け、未来を拓く～ 日本生命グループ

よりそう保険。
大樹 Taiju Select セレクト
無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト！
大樹生命保険株式会社 公共・広域法人営業部
〒100-8123 東京都千代田区大手町 2-1-1 TEL:03-6831-8843 <https://www.taiju-life.co.jp/>

Webアプリケーションの脆弱性は大丈夫ですか？

Webセキュリティ診断サービスから
オフィス内のIT機器・WiFi等の電波不良や接続設定など
何でもご相談下さい。

ASネットワークセキュリティ 千葉市美浜区中瀬1-3
情報セキュリティ営業部 幕張テクノガーデンB棟4階
TEL:043-305-5700
FAX:043-305-5701

公益社団法人千葉県情報サービス産業協会会員名簿

正会員

1 (株)アースドリームス	38 シーデーシー情報システム(株)	75 (株)フテロシステム
2 (株)アイ・アンド・シー	39 シーネットグループ(株)	76 (学)三橋学園 船橋情報ビジネス専門学校
3 (学)秋葉学園	40 JFEシステムズ(株) 東日本事業所	77 (株)プラムシックス
4 (株)アクシズ	41 JFEコムサービス(株) 東日本営業所	78 (株)フルネス
5 (株)ASネットワークセキュリティ	42 (株)システムイオ	79 (株)ペイキューブシー
6 アドレス・サービス(株)	43 (株)システムエグゼ	80 (株)マイエージェント
7 (株)イーエスケイ	44 (株)システムシェアード	81 三井E&Sシステム技研(株)
8 (株)イーテクノロジー	45 (株)ジャパンシステムブラッド	82 ミツイワ(株)
9 (株)インテックソリューションパワー	46 (株)思優科	83 宮川電気通信工業(株)
10 (株)エアリー	47 首都圏システム開発(株)	84 (株)融和システム
11 (株)エイシル	48 (株)情報技術センター	85 (株)ラムテック
12 エイチ・エス コンサルタント	49 Sfil法律事務所	86 (株)ルミテック
13 (株)エイピス	50 (株)スリーティソフト	87 ワタナベメディアプロダクツ(株)
14 (株)イー・シー・イー	51 (株)創源	88 (株)ワンナップ
15 (株)エニプラ	52 創販(株)	
16 (株)NID・MI	53 大樹生命アイテクノロジー(株)	
17 (株)エムアールビー	54 (株)大東システムエンジニアリング	
18 (株)大崎コンピュータエンジニアリング	55 (株)扶堂	
19 (学)大原学園 大原簿記法律専門学校柏校	56 ちばぎんコンピューターサービス(株)	
20 (株)オニオン新聞社	57 ちば興銀コンピューターソフト(株)	
21 空港情報通信(株)	58 (株)千葉システムコンサルタント	
22 グリーンカプセルコーポレーション(株)	59 (株)千葉測器	
23 (株)クリップサイト	60 千葉テレビ放送(株)	
24 (株)クレピュート	61 (株)ディー・エス・ケイ	
25 京葉ガス情報システム(株)	62 (株)テイクス	
26 京葉コンピューターサービス(株)	63 (株)ディスコ	
27 京葉システム(株)	64 デザインバレット	
28 (株)京葉情報システム	65 トッパン・フォームズ(株)	
29 (株)KCS	66 トライアロー(株)	
30 (株)ケージェーシーソフトウェア	67 ドリームカーゴシステム(株)	
31 (株)ケーテック・システムズ	68 日本テクニカルシステム(株)	
32 公益情報システム(株)	69 ハイブリッドテクノロジー(株)	
33 (株)江東青写真社 e-shop幕張	70 (株)ビーフィット	
34 小林クリエイト(株)	71 東日本電信電話(株) 千葉事業部	
35 (株)サクラ	72 (株)日立製作所 関東支社 千葉支店	
36 (株)ジーウェイブ	73 ビナンシステムサービス(株)	
37 (株)ジィ・シィ企画	74 (株)ヒューマン	

賛助会員

1 アドレス通商(株)	9 大樹生命保険(株)	17 日本電気(株) 千葉支社
2 (株)イセトー	10 (株)千葉銀行	18 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 千葉支部
3 一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会	11 (株)千葉興業銀行	19 富士通 Japan(株) 千葉支社
4 (株)協同電業社	12 一般社団法人東京都情報産業協会	20 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株) 千葉支社
5 (株)京葉銀行	13 日鉄ソリューションズ(株) 鉄鋼ソリューション事業部 君津システムセンター	21 プレミアソフトプランナー(株)
6 公益社団法人埼玉県情報サービス産業協会	14 日本アイ・ビー・エム(株)	
7 杉浦社会保険コンサルティング	15 日本企画(株)	
8 一般社団法人ソフトウェア協会	16 NPO 法人 日本情報技術取引所	

公益社団法人千葉県情報サービス産業協会役員名簿

会 長	ちばぎんコンピューターサービス(株)	代表取締役社長	宮城 和彦
副 会 長	(株)イー・シー・イー	代表取締役	武次 靖雄
副 会 長	東日本電信電話(株)	執行役員 千葉事業部長	境 麻千子
専務理事	公益情報システム(株)	代表取締役	藤崎 忠夫
理 事	(株)ジィ・シィ企画	取締役会長	金子 哲司
理 事	(株)ジーウェイブ	代表取締役	吉田 善幸
理 事	(株)ジャパンシステムブラッド	代表取締役	佐久間 満
理 事	(株)ルミテック	代表取締役	坂本 るみ
理 事	(株)ケージェーシーソフトウェア	代表取締役	安藤 勉
理 事	(株)エアリー	代表取締役	山本 成人
理 事	大樹生命アイテクノロジー(株)	常務取締役開発本部長	牛丸 禎朗
理 事	宮川電気通信工業(株)	代表取締役	宮川 光生
理 事	(学)三橋学園 船橋情報ビジネス専門学校	理事長 兼 校長	鳥居 高之
理 事	首都圏システム開発(株)	代表取締役	荒川 典彦
理 事	(株)NID・MI	代表取締役	小菅 宏
理 事	ちば興銀コンピューターソフト(株)	代表取締役社長	松井 一登
理 事	三井E&Sシステム技研(株)	執行役員 企画本部 副本部長	上羽 徹
理 事	シーデーシー情報システム(株)	代表取締役社長	音田 昌利
理 事	(株)システムイオ	取締役会長	鈴木 浩
監 事	(株)アクシズ	代表取締役	金井 俊彦
監 事	ハイブリッドテクノロジー(株)	代表取締役	酒井 典子